

▶ 4月7日、ゲンジボタル幼虫上陸調査

3月23日以来の“生暖かい雨の夜”が期待された4月7日に幼虫上陸調査を実施しました。前回3/23は久木池下流①、同②でほぼ同数のゲンジボタル幼虫の上陸が観察されましたが、今回4/7は下流②で15個体、下流①は皆無でした。また、これまで久木池下流では同幼虫の上陸はほぼ1日限定でしたが、今期は発生ピークが2回確認されました。この事象は“最初に上陸する幼虫はほとんどが雄で、1週間から10日後に雌が上陸する（東京ゲンジボタル研究所 2004年）”に因るものか、一方、上陸幼虫が集中している地点に2月23日に飼育幼虫60個体を放流したことが原因なのか、池子の森自然公園のホタルの秘密はまだまだ続きます。

なお、5月27日から予定している市民公募のホタル観察会では、久木池下流②の水路を歩いてホタルを観察する“光のトンネル”の再現を計画しています。

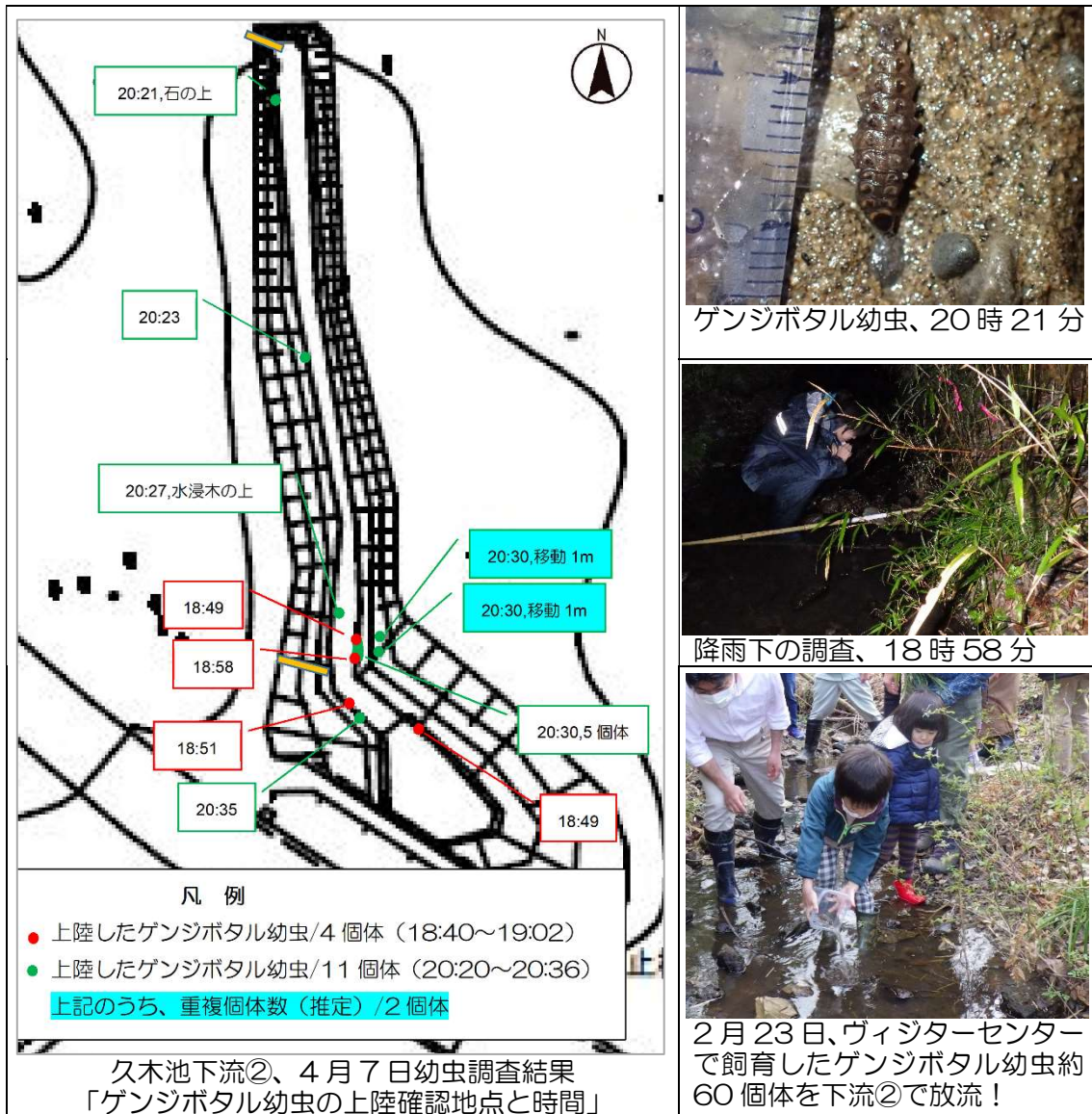


図-1 池子の森自然公園久木池下流②、ゲンジボタル幼虫上陸調査